

事務事業名	道路補修事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	政策	開始	終了
H29作成課等名	土木課	H29係等名	維持係	H28担当課等名	土木課	
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり			
	施策	44	交通機関と道路の充実			
目的	対象(誰・何を)	市道			指標名及び単位	28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	路面陥没、側溝破損、道路構造物破損等の維持補修必要か所を修繕し、交通の安全を図る。			市道延長:km	1703
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路):%				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	補修実施か所数:か所		350	350	350
	成果指標	道路補修用資材支給実施か所数:か所		150	150	150
定性目標						
事業概要	<p>○舗装施設を除く、道路施設の維持補修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路陥没補修。 ・道路側溝及び横断側溝、横断暗渠の破損補修及び老朽施設の補修。</li> <li>・ガードレール、ガードフェンス、ガードパイプ、照明施設等安全施設の破損補修及び老朽施設の補修。</li> <li>・土留構造物の破損補修及び老朽施設の補修。</li> </ul> <p>○市内20地区の自治会からの道路補修用資材要望や職員が直接行う補修か所へ補修用資材を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補修用資材 生コンクリート、U字溝、排水用パイプ等。</li> </ul>					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	1 道路維持補修工事			1 維持補修工事数		1 368カ所
	2 住民自ら行う道路維持補修工事、職員が直接行う道路維持補修工事			2 資材支給個所数		2 157カ所
事業コスト	27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足	
事業費計(千円)①	259,583	212,988	212,697	0		
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源	259,583	212,988	212,697			
人件費計(千円)②	12,983	12,983	0	0		
正規職員所要時間	3,390	3,390				
臨時職員所要時間	800	800				
総事業費①+②	272,566	225,971	212,697	0		
事業内容・目標達成状況の振り返り	道路補修を行い市道の供用性能を維持することができた。					
改革改善の考え方	①問題点	道路側溝、縁石など経年劣化による補修要望が増加している。路肩崩落によりコンクリート構造物の必要性も増加している。				
	②改革提案	予算拡大 道路の重要度に応じた、必要な補修を行なっていく。				